

関越自動車道 坂戸北工事

訂正箇所		正誤区分			
特記仕様書 19-1 再生資材の使用					
誤		単価表の項目	再生資材の種類	数量	摘要指針等
		2-(3) 客土掘削	建設発生土	約 6000 m3	
		2-(8) 基礎材	再生クラッシャーラン	約 250 m3	
		4-(16) 裏込め碎石	再生クラッシャーラン	約 450 m3	
		18-(3) 簡易舗装工 粒度調整路盤工	再生クラッシャーラン	約 5000 m3	
		18-(3) 簡易舗装工 切込碎石路盤工	再生クラッシャーラン	約 4900 m2	
		18-(3) 簡易舗装工 再生密粒度アスファルト基層工	基層用再生加熱 アスファルト混合物	約 200 m2	舗装再生便覧 「(社)日本道路協会」
		18-(3) 簡易舗装工 再生密粒度アスファルト表層工	表層用再生加熱 アスファルト混合物	約 5000 m2	舗装再生便覧 「(社)日本道路協会」
正		単価表の項目	再生資材の種類	数量	摘要指針等
		2-(3) 客土掘削	建設発生土	約 6000 m3	
		2-(8) 基礎材	再生クラッシャーラン	約 250 m3	
		4-(16) 裏込め碎石	再生クラッシャーラン	約 450 m3	
		6-(2) 遠心力鉄筋コンクリート管 C-P(H) I φ a (360°) (F)	再生クラッシャーラン	約 5 m3	
		18-(3) 簡易舗装工 粒度調整路盤工	再生クラッシャーラン	約 5000 m3	
		18-(3) 簡易舗装工 切込碎石路盤工	再生クラッシャーラン	約 4900 m2	
		18-(3) 簡易舗装工 再生密粒度アスファルト基層工	基層用再生加熱 アスファルト混合物	約 200 m2	舗装再生便覧 「(社)日本道路協会」
		18-(3) 簡易舗装工 再生密粒度アスファルト表層工	表層用再生加熱 アスファルト混合物	約 5000 m2	舗装再生便覧 「(社)日本道路協会」

関越自動車道 坂戸北工事

訂正箇所		正誤区分						
特記仕様書 25-2-3 構造物掘削 (2)種別								
	誤	<table border="1"> <tr> <td>構造物掘削 特殊部 B</td><td>葛川避溢橋 上り線P 6、下り線P 5</td><td> 鋼矢板 : VL型 L=12.0～13.0m(継手1～5箇所) (中古品+スクラップ控除)※空頭制限あり III型 L=10.0m(リース品) ※無振動対策 </td></tr> <tr> <td>構造物掘削 特殊部 C</td><td>葛川避溢橋 上り線P 7、下り線P 6</td><td> 鋼矢板 : VL型 L=12.0～13.0m(継手1～5箇所) (中古品+スクラップ控除)※空頭制限あり III型 L=10.0m(リース品) ※無振動対策 </td></tr> </table>	構造物掘削 特殊部 B	葛川避溢橋 上り線P 6、下り線P 5	鋼矢板 : VL型 L=12.0～13.0m(継手1～5箇所) (中古品+スクラップ控除)※空頭制限あり III型 L=10.0m(リース品) ※無振動対策	構造物掘削 特殊部 C	葛川避溢橋 上り線P 7、下り線P 6	鋼矢板 : VL型 L=12.0～13.0m(継手1～5箇所) (中古品+スクラップ控除)※空頭制限あり III型 L=10.0m(リース品) ※無振動対策
構造物掘削 特殊部 B	葛川避溢橋 上り線P 6、下り線P 5	鋼矢板 : VL型 L=12.0～13.0m(継手1～5箇所) (中古品+スクラップ控除)※空頭制限あり III型 L=10.0m(リース品) ※無振動対策						
構造物掘削 特殊部 C	葛川避溢橋 上り線P 7、下り線P 6	鋼矢板 : VL型 L=12.0～13.0m(継手1～5箇所) (中古品+スクラップ控除)※空頭制限あり III型 L=10.0m(リース品) ※無振動対策						
	正	<table border="1"> <tr> <td>構造物掘削 特殊部 B</td><td>葛川避溢橋 上り線P 6、下り線P 5</td><td> 鋼矢板 : VL型 L=12.0～13.0m(継手1～5箇所) (中古品+スクラップ控除)※空頭制限あり VL型 L=12.0m(リース品) III型 L=10.0m(リース品) ※無振動対策 </td></tr> <tr> <td>構造物掘削 特殊部 C</td><td>葛川避溢橋 上り線P 7、下り線P 6</td><td> 鋼矢板 : VL型 L=12.0～13.0m(継手1～5箇所) (中古品+スクラップ控除)※空頭制限あり VL型 L=12.0m(リース品) III型 L=10.0m(リース品) ※無振動対策 </td></tr> </table>	構造物掘削 特殊部 B	葛川避溢橋 上り線P 6、下り線P 5	鋼矢板 : VL型 L=12.0～13.0m(継手1～5箇所) (中古品+スクラップ控除)※空頭制限あり VL型 L=12.0m(リース品) III型 L=10.0m(リース品) ※無振動対策	構造物掘削 特殊部 C	葛川避溢橋 上り線P 7、下り線P 6	鋼矢板 : VL型 L=12.0～13.0m(継手1～5箇所) (中古品+スクラップ控除)※空頭制限あり VL型 L=12.0m(リース品) III型 L=10.0m(リース品) ※無振動対策
構造物掘削 特殊部 B	葛川避溢橋 上り線P 6、下り線P 5	鋼矢板 : VL型 L=12.0～13.0m(継手1～5箇所) (中古品+スクラップ控除)※空頭制限あり VL型 L=12.0m(リース品) III型 L=10.0m(リース品) ※無振動対策						
構造物掘削 特殊部 C	葛川避溢橋 上り線P 7、下り線P 6	鋼矢板 : VL型 L=12.0～13.0m(継手1～5箇所) (中古品+スクラップ控除)※空頭制限あり VL型 L=12.0m(リース品) III型 L=10.0m(リース品) ※無振動対策						

関越自動車道 坂戸北工事

訂正箇所		正誤区分		
特記仕様書 25-2-3 構造物掘削 (2)種別	誤	構造物掘削 特殊部 E	葛川避溢橋 A 2 橋台 (上り線)	親杭 : H型鋼 300×300×10×15 (継手1箇所) L=17.5m (リース品) 腹起し : H型鋼 350×350×12×19 (リース品) H型鋼 300×300×10×15 (リース品) グーランドアンカー : 4×φ12.7mm (残置式) アンカ-長L=17.5~26.0m 横矢板 : 木矢板 厚さ 45mm ※低振動対策 鋼矢板 : III型 L=9.5m (継手2箇所) (中古品+スクラップ 控除)※空頭制限あり III型 L=9.5m (リース品) ※無振動対策
		構造物掘削 特殊部 F	西脇橋 P 1、 P 3	鋼矢板 : IV型 L=12.0m (リース品) 腹起し : H型鋼 400×400×13×21 (リース品) 切梁 H型鋼 400×400×13×21 (リース品) ※低振動対策
		構造物掘削 特殊部 G	西脇橋 A 1、 A 2	鋼矢板 : IV型 L=12.0m (リース品) ※低振動対策 中間杭 : 400×400×13×21 L=9.5m (中古品+スクラップ 控除) ※低振動対策 腹起し : H型鋼 400×400×13×21 (リース品) 切梁 H型鋼 400×400×13×21 (リース品) 脱着式切梁 H400-W110~130mm
		構造物掘削 特殊部 H	つるまき橋 A 1、 A 2 橋台(撤去)	鋼矢板 : III型 L=11.0 (リース品) III型 L=16.0m (継手1箇所) (リース品) ※低振動対策
		構造物掘削 特殊部 I	つるまき橋 A1、 A 2 橋台(新設)	鋼矢板 : III型 L=11.0 (リース品) III型 L=14.5m (継手1箇所) (リース品) ※低振動対策
		構造物掘削 特殊部 K	葛川避溢橋 P 8 (上り線)	鋼矢板 : IV型 L=13.0m (継手1箇所) (中古品+スクラップ 控除) ※低振動対策
		構造物掘削 特殊部 E	葛川避溢橋 A 2 橋台 (上り線)	親杭 : H型鋼 300×300×10×15 (継手1箇所) L=17.5m (リース品) 腹起し : H型鋼 350×350×12×19 (リース品) H型鋼 300×300×10×15 (リース品) グーランドアンカー : 3~4×φ12.7mm (残置式) アンカ-長L=18.5~26.0m 横矢板 : 木矢板 厚さ 45mm ※低振動対策 鋼矢板 : III型 L=9.5m (継手2箇所) (中古品+スクラップ 控除)※空頭制限あり III型 L=9.5m (リース品) ※無振動対策
		構造物掘削 特殊部 F	西脇橋 P 1、 P 3	鋼矢板 : IV型 L=12.0m (リース品) 腹起し : H型鋼 400×400×13×21 (リース品) 火打ち H型鋼 400×400×13×21 (リース品) ※低振動対策
		構造物掘削 特殊部 G	西脇橋 A 1、 A 2	鋼矢板 : VI型 L=12.0m (リース品) ※低振動対策 中間杭 : 400×400×13×21 L=9.5m (中古品+スクラップ 控除) ※低振動対策 腹起し : H型鋼 400×400×13×21 (リース品) 切梁 H型鋼 400×400×13×21 (リース品) 火打ち H型鋼 400×400×13×21 (リース品) 脱着式切梁 H40-W110~130
		構造物掘削 特殊部 H	つるまき橋 A 1、 A 2 橋台(撤去)	鋼矢板 : III型 L=11.0 (リース品) III型 L=14.0m~16.0m (継手1箇所) (リース品) ※低振動対策
		構造物掘削 特殊部 I	つるまき橋 A1、 A 2 橋台(新設)	鋼矢板 : III型 L=11.0 (リース品) III型 L=14.0m~14.5m (継手1箇所) (リース品) ※低振動対策
		構造物掘削 特殊部 K	葛川避溢橋 P 8 (上り線)	鋼矢板 : IV型 L=12.0m (継手1箇所) (リース品) ※低振動対策

関越自動車道 坂戸北工事

訂正箇所		正誤区分																													
特記仕様書 25-7-2 用・排水管 (1)種別 (2)支払		<p>25-7-2 用・排水管</p> <p>(1) 種別</p> <p>共通仕様書第5章に規定する用・排水管の種別に、次の項目を追加する。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>単価表の項目</th> <th>区分 内容</th> <th>設計図に示す記号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>P(H)・1・φD(Sd-B)</td> <td>遠心力鉄筋コンクリート管</td> <td>P(H)・1・φD(Sd-B)</td> </tr> <tr> <td>P(H)・1・φD(360°)</td> <td></td> <td>P(H)・1・φD(360°)</td> </tr> <tr> <td>P(Po-B)・1・φD(Sd-B)</td> <td>高密度ポリエチレン管</td> <td>P(Po-B)・1・φD(Sd-B)</td> </tr> <tr> <td>P(D)・φD(F)</td> <td>台付管 基礎材あり</td> <td>P(D)・φD(F)</td> </tr> </tbody> </table>			単価表の項目	区分 内容	設計図に示す記号	P(H)・1・φD(Sd-B)	遠心力鉄筋コンクリート管	P(H)・1・φD(Sd-B)	P(H)・1・φD(360°)		P(H)・1・φD(360°)	P(Po-B)・1・φD(Sd-B)	高密度ポリエチレン管	P(Po-B)・1・φD(Sd-B)	P(D)・φD(F)	台付管 基礎材あり	P(D)・φD(F)												
単価表の項目	区分 内容	設計図に示す記号																													
P(H)・1・φD(Sd-B)	遠心力鉄筋コンクリート管	P(H)・1・φD(Sd-B)																													
P(H)・1・φD(360°)		P(H)・1・φD(360°)																													
P(Po-B)・1・φD(Sd-B)	高密度ポリエチレン管	P(Po-B)・1・φD(Sd-B)																													
P(D)・φD(F)	台付管 基礎材あり	P(D)・φD(F)																													
誤		<p>(2) 支払</p> <p>共通仕様書5-4-5「支払」に、次の項目を追加する。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>単価表の項目</th> <th>検測の単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5-(2) 用・排水管</td> <td></td> </tr> <tr> <td>P(H)・1・φD(Sd-B)</td> <td>m</td> </tr> <tr> <td>P(H)・1・φD(360°)</td> <td>m</td> </tr> <tr> <td>P(Po-A)・1・φD(Sd-B)</td> <td>m</td> </tr> <tr> <td>P(Po-B)・1・φD(Sd-B)</td> <td>m</td> </tr> <tr> <td>P(D)・φD(F)</td> <td>m</td> </tr> </tbody> </table>			単価表の項目	検測の単位	5-(2) 用・排水管		P(H)・1・φD(Sd-B)	m	P(H)・1・φD(360°)	m	P(Po-A)・1・φD(Sd-B)	m	P(Po-B)・1・φD(Sd-B)	m	P(D)・φD(F)	m													
単価表の項目	検測の単位																														
5-(2) 用・排水管																															
P(H)・1・φD(Sd-B)	m																														
P(H)・1・φD(360°)	m																														
P(Po-A)・1・φD(Sd-B)	m																														
P(Po-B)・1・φD(Sd-B)	m																														
P(D)・φD(F)	m																														
正		<p>25-7-2 用・排水管</p> <p>(1) 種別</p> <p>共通仕様書第5章に規定する用・排水管の種別に、次の項目を追加する。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>単価表の項目</th> <th>区分 内容</th> <th>設計図に示す記号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>P(H)・1・φD(Sd-B)</td> <td>遠心力鉄筋コンクリート管</td> <td>P(H)・1・φD(Sd-B)</td> </tr> <tr> <td>P(H)・1・φD(360°)</td> <td></td> <td>P(H)・1・φD(360°)</td> </tr> <tr> <td>P(Po-B)・φD(Sd-B)</td> <td>高密度ポリエチレン管</td> <td>P(Po-B)・φD(Sd-B)</td> </tr> <tr> <td>P(D)・φD(F)</td> <td>台付管 基礎材あり</td> <td>P(D)・φD(F)</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 支払</p> <p>共通仕様書5-4-5「支払」に、次の項目を追加する。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>単価表の項目</th> <th>検測の単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5-(2) 用・排水管</td> <td></td> </tr> <tr> <td>P(H)・1・φD(Sd-B)</td> <td>m</td> </tr> <tr> <td>P(H)・1・φD(360°)</td> <td>m</td> </tr> <tr> <td>P(Po-B)・φD(Sd-B)</td> <td>m</td> </tr> <tr> <td>P(D)・φD(F)</td> <td>m</td> </tr> </tbody> </table>			単価表の項目	区分 内容	設計図に示す記号	P(H)・1・φD(Sd-B)	遠心力鉄筋コンクリート管	P(H)・1・φD(Sd-B)	P(H)・1・φD(360°)		P(H)・1・φD(360°)	P(Po-B)・φD(Sd-B)	高密度ポリエチレン管	P(Po-B)・φD(Sd-B)	P(D)・φD(F)	台付管 基礎材あり	P(D)・φD(F)	単価表の項目	検測の単位	5-(2) 用・排水管		P(H)・1・φD(Sd-B)	m	P(H)・1・φD(360°)	m	P(Po-B)・φD(Sd-B)	m	P(D)・φD(F)	m
単価表の項目	区分 内容	設計図に示す記号																													
P(H)・1・φD(Sd-B)	遠心力鉄筋コンクリート管	P(H)・1・φD(Sd-B)																													
P(H)・1・φD(360°)		P(H)・1・φD(360°)																													
P(Po-B)・φD(Sd-B)	高密度ポリエチレン管	P(Po-B)・φD(Sd-B)																													
P(D)・φD(F)	台付管 基礎材あり	P(D)・φD(F)																													
単価表の項目	検測の単位																														
5-(2) 用・排水管																															
P(H)・1・φD(Sd-B)	m																														
P(H)・1・φD(360°)	m																														
P(Po-B)・φD(Sd-B)	m																														
P(D)・φD(F)	m																														

関越自動車道 坂戸北工事

訂正箇所		正誤区分															
特記仕様書 25-16 距離標撤去設置工 (2)支払	誤	<p>(2) 支払 共通仕様書 16-10-6 「支払」に、次の項目を追加する</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%; text-align: center;">16-(21)</td> <td style="width: 40%; text-align: center;"><u>単価表の項目</u></td> <td style="width: 30%; text-align: right;"><u>検測の単位</u></td> </tr> <tr> <td></td> <td>距離標撤去設置工</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">距離標B 1</td> <td style="text-align: right;">枚</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">距離標C 1</td> <td style="text-align: right;">枚</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">距離標C 2</td> <td style="text-align: right;">枚</td> </tr> </table>	16-(21)	<u>単価表の項目</u>	<u>検測の単位</u>		距離標撤去設置工			距離標B 1	枚		距離標C 1	枚		距離標C 2	枚
16-(21)	<u>単価表の項目</u>	<u>検測の単位</u>															
	距離標撤去設置工																
	距離標B 1	枚															
	距離標C 1	枚															
	距離標C 2	枚															
	正	<p>(2) 支払 共通仕様書 16-10-6 「支払」に、次の項目を追加する</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%; text-align: center;">16-(21)</td> <td style="width: 40%; text-align: center;"><u>単価表の項目</u></td> <td style="width: 30%; text-align: right;"><u>検測の単位</u></td> </tr> <tr> <td></td> <td>距離標撤去設置工</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">距離標B 2</td> <td style="text-align: right;">枚</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">距離標C 1</td> <td style="text-align: right;">枚</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">距離標C 2</td> <td style="text-align: right;">枚</td> </tr> </table>	16-(21)	<u>単価表の項目</u>	<u>検測の単位</u>		距離標撤去設置工			距離標B 2	枚		距離標C 1	枚		距離標C 2	枚
16-(21)	<u>単価表の項目</u>	<u>検測の単位</u>															
	距離標撤去設置工																
	距離標B 2	枚															
	距離標C 1	枚															
	距離標C 2	枚															

訂正箇所		正誤区分																														
特記仕様書 25-21 構造物等取 壊し工 (1)種別 (2)支払	誤	<p>25-21 構造物等取壊し工</p> <p>(1) 種別</p> <p>共通仕様書 18-12-2 「種別」に次の項目を追加する。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>単価表の項目</th> <th>区分内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>コンクリート構造物取壊し(Type A)</td> <td>既設有筋コンクリート構造物を大型ブレーカーにより取り壊すもの</td> </tr> <tr> <td>コンクリート構造物取壊し(Type B)</td> <td>既設無筋コンクリート構造物を大型ブレーカーにより取り壊すもの</td> </tr> <tr> <td>コンクリート構造物取壊し(Type C)</td> <td>既設有筋コンクリート構造物を人力施工により取り壊すもの(はつり)</td> </tr> <tr> <td>アスファルト構造物取壊し(Type A)</td> <td>既設アスファルト舗装版をバックホウまたは大型ブレーカーにより取り壊すもの (t = 6cm、舗装版の切断を含む)</td> </tr> <tr> <td>アスファルト構造物取壊し(Type B)</td> <td>既設アスファルト舗装版をバックホウまたは大型ブレーカーにより取り壊すもの (t = 5cm、舗装版の切断を含む)</td> </tr> <tr> <td>アスファルト構造物取壊し(Type C)</td> <td>本線路肩部のアスファルト縁石を大型ブレーカーにより取り壊すもの</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 支払</p> <p>共通仕様書 18-12-5 「支払」に次の項目を追加する。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>単価表の項目</th> <th>検測の単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>18-(17) 構造物等取壊し</td> <td></td> </tr> <tr> <td>コンクリート構造物取壊し(Type A)</td> <td>m³</td> </tr> <tr> <td>コンクリート構造物取壊し(Type B)</td> <td>m³</td> </tr> <tr> <td>コンクリート構造物取壊し(Type C)</td> <td>m³</td> </tr> <tr> <td>アスファルト構造物取壊し(Type A)</td> <td>m²</td> </tr> <tr> <td>アスファルト構造物取壊し(Type B)</td> <td>m²</td> </tr> <tr> <td>アスファルト構造物取壊し(Type C)</td> <td>m</td> </tr> </tbody> </table>	単価表の項目	区分内容	コンクリート構造物取壊し(Type A)	既設有筋コンクリート構造物を大型ブレーカーにより取り壊すもの	コンクリート構造物取壊し(Type B)	既設無筋コンクリート構造物を大型ブレーカーにより取り壊すもの	コンクリート構造物取壊し(Type C)	既設有筋コンクリート構造物を人力施工により取り壊すもの(はつり)	アスファルト構造物取壊し(Type A)	既設アスファルト舗装版をバックホウまたは大型ブレーカーにより取り壊すもの (t = 6cm、舗装版の切断を含む)	アスファルト構造物取壊し(Type B)	既設アスファルト舗装版をバックホウまたは大型ブレーカーにより取り壊すもの (t = 5cm、舗装版の切断を含む)	アスファルト構造物取壊し(Type C)	本線路肩部のアスファルト縁石を大型ブレーカーにより取り壊すもの	単価表の項目	検測の単位	18-(17) 構造物等取壊し		コンクリート構造物取壊し(Type A)	m ³	コンクリート構造物取壊し(Type B)	m ³	コンクリート構造物取壊し(Type C)	m ³	アスファルト構造物取壊し(Type A)	m ²	アスファルト構造物取壊し(Type B)	m ²	アスファルト構造物取壊し(Type C)	m
単価表の項目	区分内容																															
コンクリート構造物取壊し(Type A)	既設有筋コンクリート構造物を大型ブレーカーにより取り壊すもの																															
コンクリート構造物取壊し(Type B)	既設無筋コンクリート構造物を大型ブレーカーにより取り壊すもの																															
コンクリート構造物取壊し(Type C)	既設有筋コンクリート構造物を人力施工により取り壊すもの(はつり)																															
アスファルト構造物取壊し(Type A)	既設アスファルト舗装版をバックホウまたは大型ブレーカーにより取り壊すもの (t = 6cm、舗装版の切断を含む)																															
アスファルト構造物取壊し(Type B)	既設アスファルト舗装版をバックホウまたは大型ブレーカーにより取り壊すもの (t = 5cm、舗装版の切断を含む)																															
アスファルト構造物取壊し(Type C)	本線路肩部のアスファルト縁石を大型ブレーカーにより取り壊すもの																															
単価表の項目	検測の単位																															
18-(17) 構造物等取壊し																																
コンクリート構造物取壊し(Type A)	m ³																															
コンクリート構造物取壊し(Type B)	m ³																															
コンクリート構造物取壊し(Type C)	m ³																															
アスファルト構造物取壊し(Type A)	m ²																															
アスファルト構造物取壊し(Type B)	m ²																															
アスファルト構造物取壊し(Type C)	m																															
	正	<p>25-21 構造物等取壊し工</p> <p>(1) 種別</p> <p>共通仕様書 18-12-2 「種別」に次の項目を追加する。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>単価表の項目</th> <th>区分内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>コンクリート構造物取壊し(Type A)</td> <td>既設有筋コンクリート構造物を大型ブレーカーにより取り壊すもの</td> </tr> <tr> <td>コンクリート構造物取壊し(Type B)</td> <td>既設無筋コンクリート構造物を大型ブレーカーにより取り壊すもの</td> </tr> <tr> <td>コンクリート構造物取壊し(Type C)</td> <td>既設有筋コンクリート構造物を人力施工により取り壊すもの(はつり)</td> </tr> <tr> <td>アスファルト舗装版取壊し(Type A)</td> <td>既設アスファルト舗装版をバックホウまたは大型ブレーカーにより取り壊すもの (t = 6cm、舗装版の切断を含む)</td> </tr> <tr> <td>アスファルト舗装版取壊し(Type B)</td> <td>既設アスファルト舗装版をバックホウまたは大型ブレーカーにより取り壊すもの (t = 5cm、舗装版の切断を含む)</td> </tr> <tr> <td>アスファルト舗装版取壊し(Type C)</td> <td>本線路肩部のアスファルト縁石を大型ブレーカーにより取り壊すもの</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 支払</p> <p>共通仕様書 18-12-5 「支払」に次の項目を追加する。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>単価表の項目</th> <th>検測の単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>18-(17) 構造物等取壊し</td> <td></td> </tr> <tr> <td>コンクリート構造物取壊し(Type A)</td> <td>m³</td> </tr> <tr> <td>コンクリート構造物取壊し(Type B)</td> <td>m³</td> </tr> <tr> <td>コンクリート構造物取壊し(Type C)</td> <td>m³</td> </tr> <tr> <td>アスファルト舗装版取壊し(Type A)</td> <td>m²</td> </tr> <tr> <td>アスファルト舗装版取壊し(Type B)</td> <td>m²</td> </tr> <tr> <td>アスファルト舗装版取壊し(Type C)</td> <td>m</td> </tr> </tbody> </table>	単価表の項目	区分内容	コンクリート構造物取壊し(Type A)	既設有筋コンクリート構造物を大型ブレーカーにより取り壊すもの	コンクリート構造物取壊し(Type B)	既設無筋コンクリート構造物を大型ブレーカーにより取り壊すもの	コンクリート構造物取壊し(Type C)	既設有筋コンクリート構造物を人力施工により取り壊すもの(はつり)	アスファルト舗装版取壊し(Type A)	既設アスファルト舗装版をバックホウまたは大型ブレーカーにより取り壊すもの (t = 6cm、舗装版の切断を含む)	アスファルト舗装版取壊し(Type B)	既設アスファルト舗装版をバックホウまたは大型ブレーカーにより取り壊すもの (t = 5cm、舗装版の切断を含む)	アスファルト舗装版取壊し(Type C)	本線路肩部のアスファルト縁石を大型ブレーカーにより取り壊すもの	単価表の項目	検測の単位	18-(17) 構造物等取壊し		コンクリート構造物取壊し(Type A)	m ³	コンクリート構造物取壊し(Type B)	m ³	コンクリート構造物取壊し(Type C)	m ³	アスファルト舗装版取壊し(Type A)	m ²	アスファルト舗装版取壊し(Type B)	m ²	アスファルト舗装版取壊し(Type C)	m
単価表の項目	区分内容																															
コンクリート構造物取壊し(Type A)	既設有筋コンクリート構造物を大型ブレーカーにより取り壊すもの																															
コンクリート構造物取壊し(Type B)	既設無筋コンクリート構造物を大型ブレーカーにより取り壊すもの																															
コンクリート構造物取壊し(Type C)	既設有筋コンクリート構造物を人力施工により取り壊すもの(はつり)																															
アスファルト舗装版取壊し(Type A)	既設アスファルト舗装版をバックホウまたは大型ブレーカーにより取り壊すもの (t = 6cm、舗装版の切断を含む)																															
アスファルト舗装版取壊し(Type B)	既設アスファルト舗装版をバックホウまたは大型ブレーカーにより取り壊すもの (t = 5cm、舗装版の切断を含む)																															
アスファルト舗装版取壊し(Type C)	本線路肩部のアスファルト縁石を大型ブレーカーにより取り壊すもの																															
単価表の項目	検測の単位																															
18-(17) 構造物等取壊し																																
コンクリート構造物取壊し(Type A)	m ³																															
コンクリート構造物取壊し(Type B)	m ³																															
コンクリート構造物取壊し(Type C)	m ³																															
アスファルト舗装版取壊し(Type A)	m ²																															
アスファルト舗装版取壊し(Type B)	m ²																															
アスファルト舗装版取壊し(Type C)	m																															

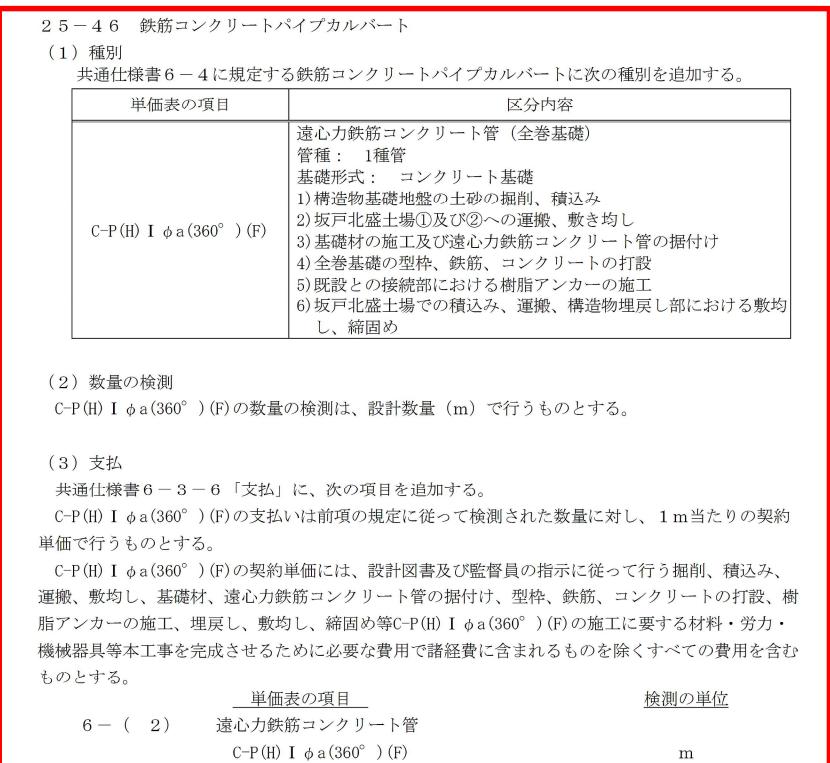
関越自動車道 坂戸北工事

訂正箇所	正誤区分						
特記仕様書 25-22 交通規制工 (2) 支払	<p>(2) 支払</p> <p>共通仕様書 19-3-5 「支払」に次の内容を追加する。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%; text-align: center;">19-(1)</td> <td style="width: 40%; text-align: center;"><u>単価表の項目</u> 交通規制工</td> <td style="width: 30%; text-align: right; vertical-align: bottom;"><u>検測の単位</u></td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: center; border: 1px solid red; padding: 2px;">中央分離帯規制 I×1×0 (夜)</td> <td style="text-align: right; vertical-align: bottom;">回</td> </tr> </table> <p>誤</p>	19-(1)	<u>単価表の項目</u> 交通規制工	<u>検測の単位</u>		中央分離帯規制 I×1×0 (夜)	回
19-(1)	<u>単価表の項目</u> 交通規制工	<u>検測の単位</u>					
	中央分離帯規制 I×1×0 (夜)	回					
正	<p>(2) 支払</p> <p>共通仕様書 19-3-5 「支払」に次の内容を追加する。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%; text-align: center;">19-(1)</td> <td style="width: 40%; text-align: center;"><u>単価表の項目</u> 交通規制工</td> <td style="width: 30%; text-align: right; vertical-align: bottom;"><u>検測の単位</u></td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: center; border: 1px solid red; padding: 2px;">中央分離帯規制 I×1×0 (夜)</td> <td style="text-align: right; vertical-align: bottom;">回</td> </tr> </table>	19-(1)	<u>単価表の項目</u> 交通規制工	<u>検測の単位</u>		中央分離帯規制 I×1×0 (夜)	回
19-(1)	<u>単価表の項目</u> 交通規制工	<u>検測の単位</u>					
	中央分離帯規制 I×1×0 (夜)	回					

関越自動車道 坂戸北工事

訂正箇所		正誤区分								
特記仕様書 25-33 遮音壁撤去工 (4)支払	誤	<p style="text-align: center;"><u>単価表の項目</u></p> <p>特一 (11)</p> <table> <thead> <tr> <th>遮音壁撤去工</th> <th><u>検測の単位</u></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>遮音壁 (H=am) S1</td> <td>m</td> </tr> <tr> <td>遮音壁 (H=am) S2</td> <td>m</td> </tr> <tr> <td>遮音壁 (H=am) MI</td> <td>m</td> </tr> </tbody> </table>	遮音壁撤去工	<u>検測の単位</u>	遮音壁 (H=am) S1	m	遮音壁 (H=am) S2	m	遮音壁 (H=am) MI	m
遮音壁撤去工	<u>検測の単位</u>									
遮音壁 (H=am) S1	m									
遮音壁 (H=am) S2	m									
遮音壁 (H=am) MI	m									
	正	<p style="text-align: center;"><u>単価表の項目</u></p> <p>特一 (11)</p> <table> <thead> <tr> <th>遮音壁撤去工</th> <th><u>検測の単位</u></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>I-P (H=am) S1</td> <td>m</td> </tr> <tr> <td>I-P (H=am) S2</td> <td>m</td> </tr> <tr> <td>I-P (H=am) MI</td> <td>m</td> </tr> </tbody> </table>	遮音壁撤去工	<u>検測の単位</u>	I-P (H=am) S1	m	I-P (H=am) S2	m	I-P (H=am) MI	m
遮音壁撤去工	<u>検測の単位</u>									
I-P (H=am) S1	m									
I-P (H=am) S2	m									
I-P (H=am) MI	m									

関越自動車道 坂戸北工事

訂正箇所	正誤区分										
特記仕様書 25-46 鉄筋パイプ カルバート	誤 										
	正  <p>25-46 鉄筋コンクリートパイプカルバート</p> <p>(1) 種別 共通仕様書6-4に規定する鉄筋コンクリートパイプカルバートに次の種別を追加する。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>単価表の項目</th> <th>区分内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>C-P(H) I $\phi a(360^\circ)$ (F)</td> <td>遠心力鉄筋コンクリート管（全巻基礎） 管種： 1種管 基礎形式： コンクリート基礎 1)構造物基礎地盤の土砂の掘削、積込み 2)坂戸北盛土場①及び②への運搬、敷き均し 3)基礎材の施工及び遠心力鉄筋コンクリート管の据付け 4)全巻基礎の型枠、鉄筋、コンクリートの打設 5)既設との接続部における樹脂アンカーの施工 6)坂戸北盛土場での積込み、運搬、構造物埋戻し部における敷均し、締固め</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 数量の検測 C-P(H) I $\phi a(360^\circ)$ (F)の数量の検測は、設計数量（m）で行うものとする。</p> <p>(3) 支払 共通仕様書6-3-6「支払」に、次の項目を追加する。 C-P(H) I $\phi a(360^\circ)$ (F)の支払いは前項の規定に従って検測された数量に対し、1m当たりの契約単価で行うものとする。 C-P(H) I $\phi a(360^\circ)$ (F)の契約単価には、設計図書及び監督員の指示に従って行う掘削、積込み、運搬、敷均し、基礎材、遠心力鉄筋コンクリート管の据付け、型枠、鉄筋、コンクリートの打設、樹脂アンカーの施工、埋戻し、敷均し、締固め等C-P(H) I $\phi a(360^\circ)$ (F)の施工に要する材料・労力・機械器具等本工事を完成させるために必要な費用で諸経費に含まれるものと除くすべての費用を含むものとする。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>単価表の項目</th> <th>検測の単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>6-(2) 遠心力鉄筋コンクリート管</td> <td>m</td> </tr> <tr> <td>C-P(H) I $\phi a(360^\circ)$ (F)</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	単価表の項目	区分内容	C-P(H) I $\phi a(360^\circ)$ (F)	遠心力鉄筋コンクリート管（全巻基礎） 管種： 1種管 基礎形式： コンクリート基礎 1)構造物基礎地盤の土砂の掘削、積込み 2)坂戸北盛土場①及び②への運搬、敷き均し 3)基礎材の施工及び遠心力鉄筋コンクリート管の据付け 4)全巻基礎の型枠、鉄筋、コンクリートの打設 5)既設との接続部における樹脂アンカーの施工 6)坂戸北盛土場での積込み、運搬、構造物埋戻し部における敷均し、締固め	単価表の項目	検測の単位	6-(2) 遠心力鉄筋コンクリート管	m	C-P(H) I $\phi a(360^\circ)$ (F)	
単価表の項目	区分内容										
C-P(H) I $\phi a(360^\circ)$ (F)	遠心力鉄筋コンクリート管（全巻基礎） 管種： 1種管 基礎形式： コンクリート基礎 1)構造物基礎地盤の土砂の掘削、積込み 2)坂戸北盛土場①及び②への運搬、敷き均し 3)基礎材の施工及び遠心力鉄筋コンクリート管の据付け 4)全巻基礎の型枠、鉄筋、コンクリートの打設 5)既設との接続部における樹脂アンカーの施工 6)坂戸北盛土場での積込み、運搬、構造物埋戻し部における敷均し、締固め										
単価表の項目	検測の単位										
6-(2) 遠心力鉄筋コンクリート管	m										
C-P(H) I $\phi a(360^\circ)$ (F)											

関越自動車道 坂戸北工事

訂正箇所		正誤区分		
特記仕様書				
26-9 材料調達に 伴う変更				
誤	構造物掘削 特殊部 B	仮設材 (鋼材)	普通鋼矢板III型 L=10m : 10枚 普通鋼矢板V L型 L=12m : 76枚 普通鋼矢板V L型 L=13m : 61枚	埼玉県さいたま市
	構造物掘削 特殊部 B (夜)	仮設材 (鋼材)	普通鋼矢板III型 L=10m : 10枚 普通鋼矢板V L型 L=12m : 75枚 普通鋼矢板V L型 L=13m : 59枚	埼玉県さいたま市
	構造物掘削 特殊部 C	仮設材 (鋼材)	普通鋼矢板III型 L=10m : 9枚 普通鋼矢板V L型 L=12m : 79枚 普通鋼矢板V L型 L=13m : 62枚	埼玉県さいたま市
	構造物掘削 特殊部 C (夜)	仮設材 (鋼材)	普通鋼矢板III型 L=10m : 8枚 普通鋼矢板V L型 L=12m : 79枚 普通鋼矢板V L型 L=13m : 61枚	埼玉県さいたま市
	構造物掘削 特殊部 D	仮設材 (鋼材)	普通鋼矢板III型 L=10m : 8枚	埼玉県さいたま市
	構造物掘削 特殊部 E	仮設材 (鋼材)	普通鋼矢板III型 L=10m : 8枚	埼玉県さいたま市
正	構造物掘削 特殊部 B	仮設材 (鋼材)	普通鋼矢板III型 L=10m : 20枚 普通鋼矢板V L型 L=12m : 151枚 普通鋼矢板V L型 L=13m : 120枚	埼玉県さいたま市
	構造物掘削 特殊部 C	仮設材 (鋼材)	普通鋼矢板III型 L=10m : 17枚 普通鋼矢板V L型 L=12m : 158枚 普通鋼矢板V L型 L=13m : 123枚	埼玉県さいたま市
	構造物掘削 特殊部 D	仮設材 (鋼材)	普通鋼矢板III型 L=9.5m : 57枚	埼玉県さいたま市
	構造物掘削 特殊部 E	仮設材 (鋼材)	H形鋼300×300×10×15 L=17.5m : 7本 H形鋼300×300×10×15 L=3.0m : 2本 H形鋼350×350×12×19 L=7.5m : 2本 H形鋼350×350×12×19 L=5.5m : 2本 普通鋼矢板III型 L=9.5m : 21枚	埼玉県さいたま市